

岡崎市地域公共交通計画の改訂について

地域交通の目指す姿及び基本方針に関する第 4 回地域公共交通会議での意見と事務局の考え方

※いただいたご意見は趣旨を損なわない程度に要約しています。

(1) 観点ごとの地域交通が目指す姿の「方針」 について

	ご意見等	事務局の考え方
1	● 「観点」や「方針」などの用語と関係性が分かりにくいいため整理すると良いと思います。	➤ 一般的な計画等で使用されている用語や関係を参考に、【基本理念 ▶ 基本ビジョン ▶ 基本方針 ▶ 基本施策パッケージ】を定め、基本ビジョンに向けて計画期間（R9～13年）内に実施する施策を定めるように修正しました。
2	● 観点として示されている“「交通空白」における移動の確保”と“「ラストクォーターマイル」における移動の確保”の違いが分かりづらいので、もう少し整理が必要かと思えます。	➤ ご意見を参考に、“「ラストクォーターマイル」における移動の確保”を“あと少し・最初/最後の一步の移動の確保”に修正し、近距離移動（300m 圏内）の満足度向上のための上乗せとなる共助交通として整理しました。
3	● 課題を的確に整理し、その対応方策について、しっかり向き合った素晴らしい方針と思いますが、それぞれの観点における順番が優先順位であるのか、重要性の順なのか、明確にされたら良いのでは、と思えます。	➤ それぞれの基本方針における基本目標については、今後実施する地域別意見交換会の結果も踏まえ、影響範囲が全体的なものを上位にし、影響範囲が限定的なものや専門性の高いものを下位に並べるように整理します。
4	● 具体的な内容が明示されず抽象的な表現になっているものについては、少し踏み込んだ内容を加筆された方がよろしいかと思えます。	➤ 「基本方針」及び「基本施策パッケージ」については敢えて抽象的な記載とし、具体的になりすぎないようにしています。今後作成するアクションプランの中で、各方針及び目標に沿った具体的な施策を記載します。
5	● 資料 1-5 の P 8 および P 9 の「(電車・バス・タクシー)」について、P 3、P 4、P 7 の表現が「電車」ではなく「鉄道」なので、「(鉄道・バス・タクシー)」へ修正してはいかがでしょうか。	➤ 全体的な内容の見直しを行いました。
6	● 資料 1-5 の P 9 の⑬について、活用という表現にやや違和感があるため、「交通事業者（鉄道・バス・タクシー）との連携等による持続的で利便性の高い交通サービスの実現」としてはいかがでしょうか。	➤ 全体的な内容の見直しを行いました。

その他

	ご意見等	市の考え方
1	<ul style="list-style-type: none"> ● 資料1-5のP8の⑩について、額田支所市民病院線を準都市拠点である洞町から福祉の村を経由する経路に変更すれば、既存ルートでは接続できない美合線への乗換えが可能となり、康生町などの中心市街地へのアクセスが向上し、洞町周辺の商業施設や東公園の利用も便利になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ バス路線については、市民アンケート、大学生・高校生アンケート、オープンハウスでのアンケート及び意見交換会での意見や人流データ等の解析を踏まえ、交通事業者と協力し、利用実態、利用ニーズに合った運行形態へ見直しを検討します。
2	<ul style="list-style-type: none"> ● 資料1-5のP8の⑤について、岡崎駅～緑丘（竜南中付近）を結ぶ路線をぜひ検討してほしいです。このエリアと岡崎駅間の距離は南部地域交流センターとほぼ同じであり、沿線人口の多さに加えて、途中には国道など幹線道路の横断や坂道が多いため、ポテンシャルは高いと考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ バス路線については、市民アンケート、大学生・高校生アンケート、オープンハウスでのアンケート及び意見交換会での意見や人流データ等の解析を踏まえ、交通事業者と協力し、利用実態、利用ニーズに合った運行形態へ見直しを検討します。